

令和2年度 土木部優良建設工事 知事表彰の紹介

vol.5

施工企業名：池田建設工業株式会社

■工事名 二級河川米町川 広域河川改修工事
(築堤8工区)

■工事分野 河川工事

■施工場所 羽咋郡志賀町北吉田 地内

■工事概要

施工延長L=100.0m (左岸：No.3690～No.3790)

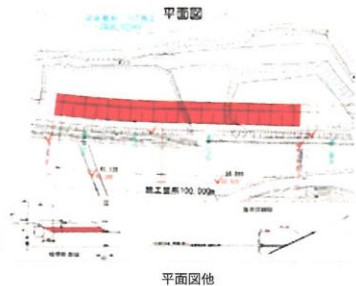
護岸工A=633㎡

■工期 平成31年4月1日～令和元年9月20日

■推荐理由

本工事はICT施工に取り組んだ工事であり、ICT建設機械の自動制御技術を用いた掘削による施工管理の向上、3次元データを用いた出来形管理による品質の向上を図り、工期内に安全に工事を実施した。

また、周囲の人家に配慮した騒音・振動対策や、より現場の具体的なイメージを想定できるよう3Dデータを用いた安全教育等の創意工夫、除草等の河川愛護活動による地域貢献にも積極的に取り組んだ。



施工前写真 (真上) ①



施工前写真 (真上) ②



完成写真 (真上) ①



完成写真 (真上) ②



説明文1：2次元図面を3次元化し、各種工程を可視化することで作業従事者の作業に取組む意識の向上につながった



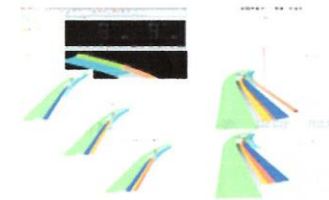
説明文2：堤防掘削 MC施工状況及びTS・LSによる出来形管理の実施



説明文3：水中掘削時、インターネット経由で施工履歴データをクラウドで保管、施工履歴による出来形管理に反映。施工状況もリアルタイムで監視・確認



説明文4：説明文3について出来形測定の安全性と省力化



説明文5：現場作業手順の確認で、3D化した状況図で作業従事者に周知。

■現場代理人のコメント



現場代理人
竹倉英樹氏

この度は、栄誉ある優良建設工事知事表彰を賜り、中能土木総合事務所をはじめ、地元の皆様ならびに工事関係者の皆様には心より厚く御礼申し上げます。

本工事は、当初はICT施工（発注者指定Ⅱ型）の対象工事、掘削・法面工をMC建設機械を用いて施工する計画でした。そこで、これまでに経験したICT施工の数多くの実績と自社で保有する機器を利用する事で、対象工事の全てをICT施工で実施可能と判断し、発注担当者へ提案・協議によりICT施工を全面的に活用する工事としました。

出来形管理に関しては初めての試みでしたので、ICT施工管理基準等を理解しデータ処理の手順等に苦労をしましたが、協力業者との連携・対応及び新技術の取組みにより、発注者からも高評価を頂きました。今後はICT施工に積極的に取組み、建設業界を担う若手の育成と施工管理・技術の向上につながるよう、日々精進していく所存です。